

◇ 支えあい ひとりの心 みんなの力 ◇

江 高 連 だ よ り

ねんたい

第49号(通算61号)

平成27年3月16日発行

江高連創立50周年 記念誌特集(抜粋)

- 江高連の誕生とあゆみ
12P
- 江高連50年の主な出来事
13P
- クラブ数と会員数の推移
14P
- 26年度単位クラブの現況
15P
- 写真で見るこの10年
16P
~19P



江高連創立50周年記念“旗の波”活動 平成26年7月24日

江別市高齢者クラブ連合会

(この情報誌は、赤い羽根共同募金の助成金を受けて作成しています)

一年間の事業活動を振り返って

江別市高齢者クラブ联合会 会長 小笠原 保

会員の皆様には、日頃より江高連活動に深いご理解とご協力をいただき、平成26年度の全ての事業を滞りなく終了できましたことにお礼申し上げます。

この一年間を振り返りますと、やはり江高連創立50周年という大きな節目の年を迎え、各クラブがその力を結集して記念式典をはじめ多くの記念事業に取り組んできたことが第一に思い起こされます。(写真=記念式典より)



10月4日、江別市民会館大ホールに来賓の方々、各クラブ会員の皆さん、江高連役員総勢750人が一堂に参集する中で、50周年記念式典を盛大かつ厳粛にお祝いできましたことは感慨深いものであります。

年が明けて1月13日には新年交礼会を兼ねて50周年記念祝賀会を、北海道老人クラブ联合会の神野会長はじめ来賓及び会員の方々153名が出席して野幌公民館で開催し、江高連並びに各クラブの更なる前進の第一歩とすることを決意し、50周年を和やかな雰囲気の中でお祝いしたところであります。

さらには記念事業の一環として、江高連旗(垂旗・印旗)を新たに製作し、交通安全を願っての旗波活動及び記念誌の発行など、全クラブが参加して多様な取組みを展開することができました。

また、江高連恒例の女性をつどい、大運動会、演芸大会、パークゴルフ及びゲートボール大会、体力測定会や親睦研修旅行などを実施し、会員が絆を深め合って、元気で澁刺として活動する姿を見ることができたことも大きな喜びでありました。

今こそ、高齢化社会という時代に甘んじることなく、会員が手を携え心を一つにして、全国老人クラブ联合会が提唱する「健康・友愛・奉仕」活動を一層強化して、地域や若い世代とも共存を図り、潤いと安らぎのある、明るい地域社会作りの担い手として活動していくことが求められております。

半世紀にわたる高齢者クラブの伝統を次の時代に引き継いでいくためにも、江高連が先頭となって、仲間を増やしてクラブの輪を広げ、今以上の充実した活発な活動を展開していきたいと存じます。

なお、今回発刊の江高連だより「れんたい」の中には、創立50周年記念誌特集として、「江高連の誕生とあゆみ」や写真などを記念誌から一部抜粋して掲載しました。

また、「健康・友愛・奉仕」活動に対して“会員の声”を寄せていただいておりますので、会員の皆様にはご一読いただき今後のクラブ活動にご活用願います。

以上、一年間の事業活動を振り返って所感の一端を述べましたが、50年の歴史の重みをしっかりと胸に刻んで、64クラブ、3,900人の会員の皆さんとともに、平成27年度を新たなスタートとして江高連の活動を展開してまいりますので何卒さらなるご協力、ご支援をお願い申し上げます。

江別A地区高連の活動について

江別A地区高齢者クラブ連絡協議会 会長 三上利勝

江高連A地区は、平成8年5月9日、会員数393名で設立総会を立ち上げ、今日まで18年経ちました。現在会員数165名に減少しています。

A地区の年間行事は、パークゴルフが中止になり、4年前より行っている「ふるさと再発見事業」が中心的なものであり、年度ごとに江別、野幌、大麻の歴史発見の見学を実施しています。26年度は町村農場をはじめ、江別太の農業生産法人やま道の里、江別市消防本部で救急センターのシステムを研修しました。これは福祉バスを利用させていただきますので乗車人数が限られてしまうことが、行事としては残念です。

A地区として一人でも多くの人数が参加出来る行事はないのか、今後考えていきたいと思っています。

町村農場で説明を聴く会員



「ふるさと再発見事業」の
ひとこま



農業生産法人やま道の里
を見学する会員

発足当時は、仲間が大勢いましたから何かやろうと思えば、いろいろな事が出来たと思いますが、今は時代の流れには勝てず、どうしたら良いのか？この現状が今日の姿です。

先輩の方々が今日まで築いてくださったA地区を、時代の流れということで片付けるのではなく、何としても継承して行きたいと思っています。

江北地域で「江北ふれあい祭り」が毎年実施されています。今年のテーマは、三世代交流です。今までもクラブとして参加していましたが、まことに弱い形でしたので、これからは積極的にA地区の老人クラブとして活動の場を広げて行き、仲間みんなで元気で楽しく過ごして行けたらいいなと思っています。

江別B地区高連の活動について

江別B地区高齢者クラブ連絡協議会 会長 櫻田 寛

平成26年度の事業は、単位クラブの会員相互の親睦と連帯を深めることを目的とした、2つの事業を実施しました。又、江高連の通年の事業及び本年度は創立50周年記念事業にも積極的に参加をいたしました。

1 第14回親善パークゴルフ大会

7月4日(金)午前9時、あけぼのパークゴルフ場において101名の参加を得て、又、江別管工事業協同組合の鈴木理事のご挨拶を受けて実施いたしました。今回は団体賞を設けました。成績は次の通りです。

〈個人賞〉

・男子		・女子
優勝	増井 清一 (上江別コスモスクラブ)	加藤 唱美 (豊幌豊寿会)
準優勝	田代 一男 (上江別拓寿会)	斉藤 洋子 (萌えぎ野昂会)
3位	柄沢 貞夫 (東光はまなす会)	大谷ノブエ (東光百寿会)
4位	千葉 正美 (萌えぎ野昂会)	工藤ミヤ子 (東光百寿会)
5位	渡辺 弘明 (あけぼのみどりホットクラブ)	宮崎美代子 (早苗クラブ)

〈団体賞〉

・金賞 東光はまなすクラブ ・銀賞 朝日町ほほえみ会 ・銅賞 東光百寿会

2 第19回演芸のつどい

10月26日(日)午前10時、江別市コミュニティセンターで江高連副会長 鈴木 進氏を迎え、又、これから演芸大会を開催するに当り、当地区を参考にしたいということで江別C地区高連会長の西村光治氏も出席され実施しました。

内容は、舞踊4組、ダンス2組、カラオケ31組で、午後2時30分に終了し、その後、お楽しみ抽選会を行い、65名の方々に景品を差し上げ、観客370名が賑やかに声援を送り楽しい集いを終えることが出来ました。

「第19回
演芸のつどい」
から



3 江高連主催の行事参加について

- (A) 6月24日(火)大運動会には、当地区より7単位クラブが参加しました。
- (B) 9月18日(木)第2回パークゴルフ大会には、10単位クラブより28名が選抜されて出場しました。
- (C) 10月4日(土)江高連創立50周年記念式典には、12単位クラブより150名程出席をいたしました。

江別C地区高連の活動について

江別C地区高齢者クラブ連絡協議会 会長 西村 光治

- ・江別C地区高連協のようす（平成26年4月1日現在）
クラブ数 11クラブ(前年度比-1クラブ) 会員数720名(前年度比-42名)
本年度も従来通り二つの行事を計画し、実施しました。

1 パークゴルフ大会

- ・期 日 平成26年7月3日(木)午前9時より
- ・会 場 昭和の森パークゴルフ場 東コース 36ホール
- ・参加者数 64名(大会要員4名を含む) 男性40名 女性24名

13回目となった本大会。天候にも恵まれ江高連第2回PG大会出場権を兼ねた大会でもありましたが、終始和やかムードの中にも熱戦に次ぐ熱戦でした。優勝者のスコアは右の通り。 男性 95 女性 104

2 親睦・研修日帰り旅行

- ・期 日 平成26年8月29日(金)
- ・行き先 朝里川温泉「かんぱの宿」「新南樽市場」
- ・参加者数 61名(当日欠席者2名)

快晴のもと2台のバス(中型・マイクロ)に分乗、計画日程通り実施出来ました。しかし、見込みを大きく超える参加申し込みでバスに乗りきれず課題を残しました。

3 C地区演芸発表会開催の検討

これまではC地区として二つの行事を計画実行してきましたが、今三つ目の行事としてC地区演芸発表会開催の是非について検討を進めております。

①会場はどこで? ②予算とその捻出方法は? ③単位クラブからの出演は?

③についてはおおよその見通しは出来たが、①と②はまだ見通しが立っておりません。

5月のC地区総会へ提案できればと検討を進めていますが・・・。



パークゴルフ大会表彰のひとこま



親睦研修日帰り旅行での懇親会

野幌地区高連の活動について

野幌地区高齢者クラブ連絡協議会 会長 阿部 実

野幌地区は、23クラブ(1,452名)で組織され、26年度事業計画に基づいて事務局中心に活動を実施しています。パークゴルフも年々盛んになり参加者も多く、事務局も会員の熱意に押されて、回数を多くすることも検討し嬉しい悲鳴を挙げながら活動を進めています。主な活動状況を報告します。

1 主な活動

- | | | |
|------------------|---------|------------|
| 1) パークゴルフ大会(同好会) | 昭和の森 | 5、6、7、8、9月 |
| 2) 演芸の集い | 野幌公民館 | 6月 |
| 3) 親睦グリーンボール大会 | 錦町公園コート | 7月 |
| 4) 研修旅行(一泊二日) | 層雲峡温泉 | 9月 |
| 5) 新春の集い | 野幌公民館 | 1月 |
| 6) 会員研修会(介護に関して) | 野幌公民館 | 2月 |

2 活動状況の内容

1) パークゴルフ同好会

各クラブの活動状況の中で「パークゴルフ」は、各クラブよりの参加数が増加して

26年度は年5回の大会を実施しています。(計425人 平均85人)

会員の皆さんにようやく、楽しんでもらえる様な同好会になりました。

25年度より、江高連の大会も実施され今後益々盛んになると期待しています。

2) 第19回演芸の集い

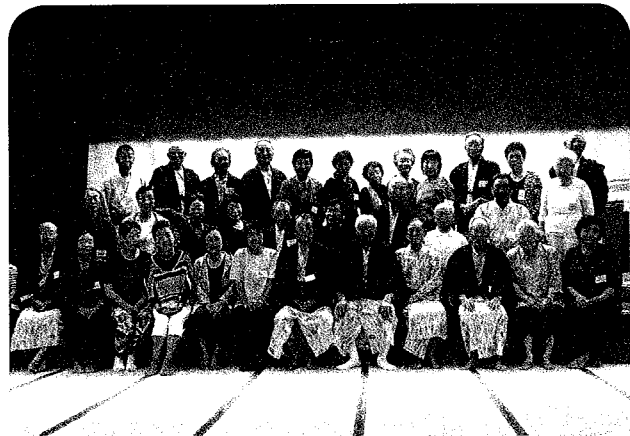
- ・期 日 平成26年6月18日(水) 野幌公民館
- ・種 目 舞踊(10)、カラオケ(38)、民謡(1)、詩吟(1) 総出演数(50)
- ・入場者 約542名 会場は多くの会員の拍手、拍手等で熱気に包まれ、最後まで熱心に観覧してもらいました。

3) 会員研修旅行

- ・期 日 平成26年9月9、10日(月、火) 参加者36名
- ・行き先 層雲峡温泉 朝陽亭
- ・内 容 層雲峡の夫婦滝など見学して、断崖絶壁の絶景を眺める朝陽亭に泊まり、参加者は温泉も部屋も宴会場も満足し、カラオケ、踊り等、楽しい雰囲気のもと盛り上がり数年ぶりに楽しい研修旅行でした。



パークゴルフ大会のひとこま



会員研修旅行の記念スナップ

大麻地区高連の活動について

大麻地区高齢者クラブ連絡協議会 会長 稲津 実

大麻地区は、9単位クラブにより会員数560名で組織され、平成26年度の事業計画に基づいて事務局を中心に各行事ごとに専門実行委員を選任し実施しております。

主な事業計画に基づく各行事の実施について下記の通り報告いたします。

1 第31回大運動会 (実行委員48名) 6月24日(火)

- ・会場 大麻体育館 参加者 延べ231名
- ・競技種目 9種目(団体競技4種目・個人競技5種目)
- ・成績(団体) 1位 文教クラブ 2位 大麻西町健睦クラブ 3位 大麻第二住区睦会

2 パークゴルフ大会 (実行委員7名) 年5回開催 参加者 延べ405名

- ・第1回大会 5月22日(木) るるまっぷ 参加者 77名(セリオ協賛)
- ・第2回大会 7月3日(木) のっぽろ南 // 95名
- ・第3回大会 8月28日(木) 福移の杜 // 80名(セリオ協賛)
- ・第4回大会 9月11日(木) 昭和の森東 // 85名
- ・第5回大会 10月2日(木) のっぽろ北 // 68名(セリオ協賛)

3 ゲートボール大会 (実行委員2名) 7月17日(木)

- ・会場 大麻いきいきコート 参加者15名(3チーム)
- ・成績 優勝 大麻Aチーム

4 第32回演芸大会 (実行委員31名) 8月23日(土)

- ・会場 大麻西地区センター 参加者112名 観客数延べ500余名
- ・演目 コーラス・社交ダンス・器楽合奏・舞踊・詩朗読・詩吟・民謡・漫談・カラオケ

※どうしても、カラオケが最多となるので、カラオケの前後にダンス・コーラス・舞踊などを配置し、バランスのとれたプログラムにしている。

- ・構成 午前の部と午後の部の2部に分け、昼食後、参加者・観客来場者が一体となって北海盆踊りを実施している。

4 親睦

単位クラブ間の親睦と情報交換を目的に宿泊研修旅行(実施日3月22日(土)、23日(日))、忘年会(実施日12月9日(火))を実施している。

大麻地区は、単位クラブ同士の交流を図り情報交換、社会奉仕活動、国が求めている健康寿命の推進などをどのようにして高めるか。また、全国的に高齢者が増加しているにもかかわらず、高齢者クラブの会員数が減少していることに対し、どのように対処すべきかなどを探求し、会員それぞれが健康で明るく楽しい生活を送れるよう、皆で努力して進めたいと思います。



演芸大会で熱演する器楽合奏同好会員

新設クラブ紹介

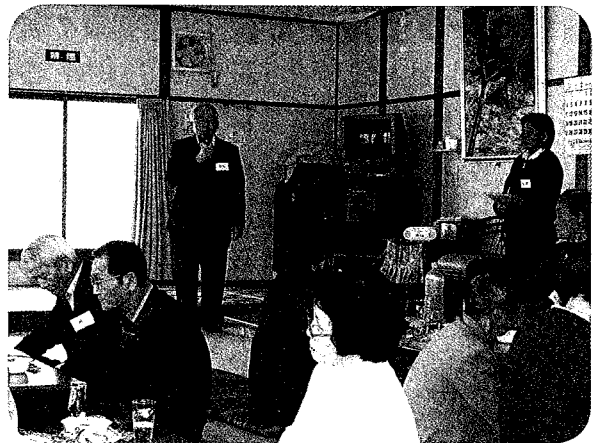
上江別第二自治会高齢者クラブ 会長 小林 七郎

私達の会は、昨年4月に44名の会員で発足しました。クラブ設立のきっかけは、住民有志の話合いによって、地元自治会と連携・協力して新しい会を作ろうという結論になり、会員も地区内に住する者とするとともに、運営については初年度でもあり無理のない計画としました。

地区内には老人憩の家があり、毎週水曜日を「憩いの日」と決めて趣味サークル活動を中心に、親睦を深める食事会などを実施しています。

当クラブは、高齢者の宿命と言われている「家に閉じこもらない」ことを目的としています。そのため昨年11月、介護関係の特別講演を会館で3回にわたり実施し、皆さんで受講しました。

今、国が求めています健康寿命のお話など大変参考になりました。また、地域包括支援センターがあることも知り、今後クラブ活動など小グループにも指導してもらうため、会員以外の方にも呼びかけて地域にも役立つ会の運営が出来るのではないかと話しています。今後は联合会や他の団体の情報などを得ながら充実した運営を心がけますのでよろしく願いいたします。



親睦を深めた新年会のひとこま

シティハウスすこやかクラブ 会長 濱田 進一

私達のクラブは、昨年10月設立致しました。名称の通り東野幌本町のマンション(461世帯)にあり、65歳以上の62人(12月時点)でスタートしました。

建設入居時から20年を経過し、高齢者人口が増えたことと、気運の高まりもあり設立に至りました。新参のクラブですので当面は自治会の力を借り、かつ一体となり行動し、その中で皆様のご指導を受けながら徐々に高齢者クラブの特色を作っていければと思っています。基本的な活動方針は、お互いに助け合うことが出来る、温かい地域社会を目指したいと考えています。

昨年の暮れ、初めての研修会として、しらかば親和会 阿部会長より「高齢者クラブの活動について」学びました。会員の多くのは自治会のサークルに参加しており、また自治会の愛ふれ活動、ボランティア活動と共に、支援し、支援されながら地域社会に貢献できればと願っております。どうぞ宜しく願い致します。



昨年10月の設立総会のひとこま

“会員の声”をお届けします！

「健康・友愛・奉仕活動」の現状や思いなど、
会員の声を自由に寄せていただきました。

八幡ひまわり会 中山 弘子さん

八幡ひまわり会の一会員として5～6年になりました。6月に入ると、八幡自治会館の花壇の花植えから始まり、毎月草取りを行っています。また、八幡神社の境内の庭や樹木の手入れなど、いつも会員同士が話しをしながらも手は休むことなく動かしつづけ、会員の皆さんは一生懸命です。作業が終わった後には、室内に入って会の連絡事項を聞いたり、おやつを頂いたりして4時頃に作業を終わります。

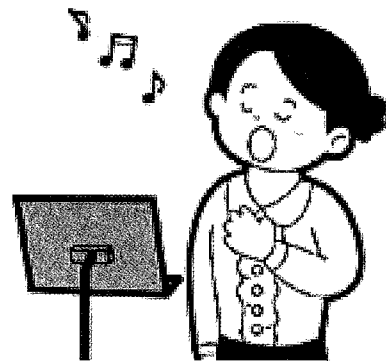
年に一度、9月14、15日の八幡神社のお祭り前には境内の大掃除もしています。ひまわり会の皆さんの力で支え合い、奉仕活動をさせて頂けることにとても感謝しております。



上江別拓寿会 高橋 明さん

私たちの会は、「互いに労り、励まし、慈しみ合うなど心と心を大切に集う」をモットーにしています。会員の親睦を深めるため、春に日帰り旅行、秋の宿泊旅行、歩こう会、誕生会、新年交礼会を実施するとともに、毎週火曜日には「上江別憩の家」にてカラオケ・カルタ・生活近況の交換などを行っています。

また、地域住民とふれあいを深めるため自治会と協力し合って町内の街路花壇の手入れ、公園・道路のゴミ拾いを実施しています。今後も研修を基礎とし、親睦を図り、より充実した会にしたいと考えています。



早苗クラブ 山崎 國夫さん

クラブでは、年10回の「例会」を開催していますが、その取組み上の特徴点について述べたいと思います。一つは、地域の介護施設の利用についてですが、ここは地域の方々と入居者・利用者の交流を目的としていて、我々のクラブも会議やサークル活動の場として活用させて頂いています。

もう一つは、この冬期間如何に多くの会員が安心して例会に参加できるか、その方法の一つとして福祉バスの利用です。すでに11月より活用し、約7割近くの参加が毎回あり好評です。今後も大いに利用して行きたいと思います。

江別清風クラブ 植木 俊政さん

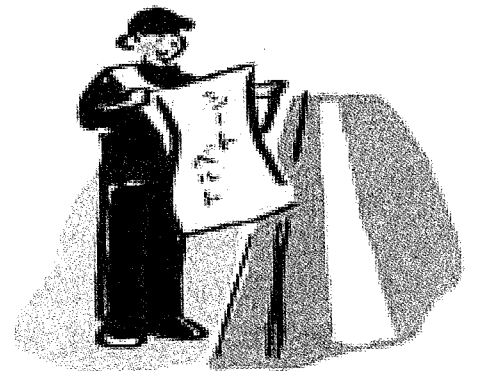
当クラブには、江別市発祥のグリーン・ボールサークルがあります。平成11年、親睦と交流そして健康増進を目的に設立されました。当時は会員も多く、毎週月曜日を例会日として練習に励んだものです。今は会員も減少し30名程ですが、今迄通り継続しております。

また毎年、市民大会には数名が参加しております。しかし冬期(11月~4月)は出来ませんので、現在はいきいきサークル(マージャンが主、会員は多くが重複)で、頭脳と指先の体操を行って老化防止に取り組んでいます。いつまでも元気なために今後も続けて行きます。

高砂クラブ 中村 敬吾さん

私は、15年程自治会の環境部や防災部の役員を引き受けています。交差点で通学する児童を交通安全の旗を持ち誘導している方や、早朝から、捨てられたペットボトルや空き缶を拾い集めている方や、花壇の除草等を実施している方に出会い、感謝の気持ちで一杯になりました。退職後、クラブに参加することになり驚きました。前述した皆様は、高砂クラブの会員でした。

又、自治会活動で実施する町内清掃・花植え・除草・防災訓練等の奉仕活動を先頭になって支えてくれているのがクラブの会員です。



あさがお健康クラブ 土井 栄一さん

我がクラブは自治会のサポートとして、平成15年4月から現在まで東野幌小学校の登校時、「こども守れ隊」として7名が常時、小学校周辺に立っています。

今までは南大通りとの繋がりがなくて、交通量もさほど多くは無かったのだが、昨年12月26日に中原通りと開通して、車の数が増えつつあります。春には新一年生も登校してきます。今後充分目を光らせて行きたいと思っております。それに伴い抜け道が出来たので犯罪も増えるのではと懸念しています。今後会員の協力を得ながら取り組んで行きたいと考えています。

見晴台シルバークラブ 常磐井 良子さん

懐かしい歌を集まって歌いませんか。先輩方の呼び掛けで、コーラス「水無月会」が出来たのが19年前でした。現在、部員22名。「楽しく」をモットーに、他と比べることなく、背伸びせず、自分たちの出来ることで楽しみながら活動しています。

歌って踊って、時には自治会、シルバークラブの行事に参加し、施設訪問でのふれ合い等、皆さんと歩んで来れたことに感謝し、これから先も、水無月会の原点に何かをプラスしながら、この会が長く続きますことを願って、進んで行きたいと思っております。

しらかば親和会 高田 猛さん

毎年、しらかば親和会の社会部は、花壇整備・交通安全「街頭啓発」を実施しています。花壇整備は、鉄南センター前の花壇を会員で奉仕活動に取り組み、ラベンダーの草取り堆肥入れを実施して、花壇の中心部に市幹旋の花を約1,000株近く植樹しています。秋までに草取り、水差しなどして綺麗な花をセンター利用者に楽しんでもらっています。

秋の9月20日の「社会奉仕の日」は、交通安全「街頭啓発」を自治会と一緒に取り組み、朝の通学・通勤の時間帯に白樺通りで、江別警察署・杜の美自動車学校・自治会・会員等100人ほどの参加者で実施しています。今後も社会奉仕活動に積極的に取り組んで行きたいと思っています。

野幌中央クラブ 松本 常雄さん

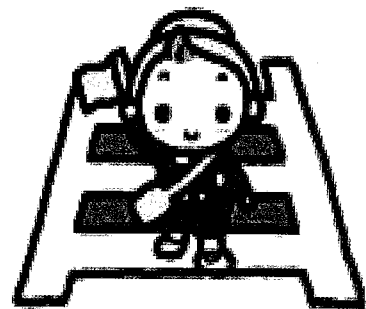
当クラブは発足して現在6年目になります。奉仕活動としては、自治会事業の「花のある街並づくりコンテスト」に協賛し、国道12号線と旭通りの花壇整備に植栽・水遣り・草取り・抜取り等、一連の作業に取り組んでいます。この奉仕活動が「閉じこもりの防止」「活きた会話機会」「安否確認の機会」となり、これを健康活動の一事業としています。

他に健康活動として「家内」から「屋外」へをテーマに「年4回」の日帰りバス旅行と「年15回」のパークゴルフ会を行っています。

野幌東町みどり会 斉藤 直治さん

私の住む近所には、変則十字路で見通しが悪く、右折優先の交差点が有り、朝は通勤の車が非常に多い場所があります。ここは小学生の通学路となっており、7時半から8時10分までの短時間ではありますが、子供たちとの「おはよう御座います」との挨拶を楽しみに、毎朝黄色い旗を持ち安全を祈る活動が私の日課となっています。

振り返ってみると、夏休み・冬休みを除く毎日の活動が11年にもなりました。これも健康なればこそその活動であり、これからも健康と子供たちの笑顔に励まされながら頑張るつもりです。



天神こぶしクラブ 土岐 輝雄さん

私は、クラブの活動に参加しておりますが、特に保体部の歩こう会では、夏は湯川公園まで2~3キロみんなで楽しく歩き、気功を取り入れて、公園の草木から気をもらい、体が元気になったような気がして、みんなと会うのが楽しみです。

冬は市民体育館で歩いていますが、春にパークゴルフをするときには、足腰に疲れがありません。それは、歩こう会のお陰と思っています。パークゴルフは月4回、健康を第一に、成績は関係なく、和気あいあい楽しくプレーしております。春が来るのが楽しみです。

沢町16丁目長生クラブ 平松 秀一さん

当クラブの社交ダンス同好会「健康サークル」は10年前、大桃久美子さんの提唱で始まった。現会員は16名で毎週金曜、実技講習と練習に励んでいる。男女ほぼ同数を保っているのが特徴。講師は会員の中鉢成一さん。

悩みは男子の覚えの悪さ、それでも演芸会の目玉演目で毎年出演している。

以下は大桃代表へのインタビューから。**会を作った動機は**「ダンスの楽しさを知って欲しかった。それが地域交流の一助になり、楽しく健康維持が出来ることを願って」。

その効果は「姿勢や、リズム感が良くなった。何より楽しい会で仲間意識が高くなったこと」。事実メンバーは長生クラブの活動の中核となっている。



萌えぎ野昴会 小島 ヨシ子さん

高齢者が健康で生きがいのある生活を保って行くには、クラブが一体となって素晴らしい計画を作り、一人でも多く行事に参加して喜びと元気を持ち帰ってほしいと思っています。

特に大運動会、体力測定には自主的に出場できる様になってほしいので、地域包括支援センターにお願いして、「元気の達人講習」（講義、実習）を開催して大成功しています。青空の下で行われるパークゴルフ大会、ゲートボール大会に参加し、成績も上がりつつあり今年は楽しみです。

友愛活動では、独居の方へ印刷物を届けて対話し、大歓迎されていて訪ねるこちらにも元気を頂いてきます。

毎週水曜日の定例行事には、足、腰の不自由な方は必ず送迎しますので出席率は80%以上で、カラオケ、ゲーム時には景品もつき楽しみ一杯です。会員以外の方も時々見えますが、これも友愛につながると喜んで受け入れています。

デイサービスセンターへ毎月1回訪問して、カラオケで相互に唄い、大拍手で大賑わいです。「次はいつ」の声を聞きながら帰途、お互いにストレス解消出来て、楽しみと元気を頂けるなんて夢のよう。もう1ヶ所増やしてみたいと思っています。

自治会との交流でも、夏祭りに協力し、公園や地域道路のゴミ拾い、清掃活動には必ず参加しています。

奉仕活動では、雪が融けると、江陽中学校で先生、生徒さんと一緒に畑おこし、花ロードの植栽、草取り、水やりと半年間交替で行い、花ロードでは「花のある街並みづくり」で一昨年は最優秀、昨年は優秀賞に輝き大歓喜しました。

また、小学校冬休みの餅つき大会（PTAからの依頼）に4年続けて参加しており、児童とのふれあいから活気が生まれ、今では一番の楽しみになっています。



江高連の誕生とあゆみ

1. クラブの誕生

江別市に老人クラブが初めて出来たのは、昭和37年10月23日に「江別老人クラブ」として、江別市福祉事務所、江別市社会福祉協議会の方々が先頭に立ち、民生委員の方々が協力して市内江別地区全域を区域とする老人クラブが誕生したわけであり、地区別に分けて民生委員が担当し、更にクラブの理事、幹事が業務を分担したようであり、(地区名=第一町内、第二町内、第三町内、第四町内、第五町内、王子、北日本元江別、緑町、一番町、元江別、上江別、大川通、江別太、対雁、対雁市営、角山、篠津、八幡)

10月23日、入会希望者550名中150名が出席して市内の真願寺で結成総会が開催されました。(昭和37年11月市政だより186号)

この江別老人クラブには、結果として会員368名を有し、区域も広いので連合会のような存在で、その事務的な仕事は、江別市社会福祉協議会の老人福祉部会で取り扱っていたようであり、

2. 連合会の結成

江別市老人クラブ連合会は、昭和39年11月25日に設立し、初代会長に松村福太郎氏が就任しましたが、その頃に存在したクラブは、江別地区の江別老人クラブと江別太老人クラブ、野幌地区の野幌を一円とした野幌老人クラブと東西野幌を区域とする明笑会、この4クラブが老連傘下にあっただけですが、強大な江別老人クラブと野幌老人クラブを別枠に考えると名ばかりの小さな老連時代が続いたと思われ、

設立時は18クラブ1,200名程度と伝えられているが、残念ことに39年から42年までの資料がなく詳細な活動内容は不明であります。(20周年記念事業記念誌の会長あいさつ及び座談会で話されています)

以後、次第に単位クラブも増えて「連合会」としての形が整ってまいりました。

昭和47年に第1回の運動会、48年には第1回の演芸大会が開催され、翌49年に創立10周年を記念して「江老連・会旗」ができ、36クラブの連合体となりました。

平成15年に連合会の名称を「江別市高齢者クラブ連合会(江高連)」に変更し、現在に至っています。

3. クラブ数と会員の推移

前述のように設立時の具体的なクラブ数や会員数は不明であるが、記録のある昭和46年度は、17クラブ1,124名であります。その後、クラブ数及び会員数が増加の一途をたどり、15年前の平成11年は、71クラブ、5,656名となりました。

その後、減少傾向に入り、今は64クラブ3,901名であります。

実に平成11年度と比較して、クラブ数では90%、会員数においては68%となり、3分の1が減少したことになります。50周年を機に会員の増員を図ることが喫緊の課題であります。

江高連50年の主な出来事

年	主 な 内 容 等
S37	江別老人クラブを創設
39	江別市老人クラブ連合会を結成
47	第1回江高連運動会を開催
48	第1回江高連演芸大会を開催
49	創立10周年記念式典を挙行 江老連旗を製作
53	4市（小樽市、千歳市、恵庭市、江別市）指導者研修会を主管
56	滝川市老人クラブ連合会と交流会を実施
57	4市（小樽市、千歳市、恵庭市、江別市）指導者研修会を主管
59	第1回婦人部養成講習会を開催 “ふれあい広場えべつ” に協賛
60	チャリティ演芸大会を開催 第1回ゲートボール大会を開催 創立20周年記念式典を挙行
61	道央ブロック老人クラブリーダー研修会を主管
62	江老連ミニ通信を創刊
H元	はまなす国体に協力（花壇を造成） 全道ボランティアリーダー研修会を主管
5	全道女性リーダー研修会を主管
6	道央ブロック老人クラブリーダー研修会を主管 創立30周年記念式典を挙行
8	江別A・B・C地区連絡協議会を設立 第1回えべつ老年の主張大会を開催
9	全老連主催のサラリーマンOBとの交流会を主管
10	道央ブロック老人クラブリーダー研修会を主管
11	滝川市老連、三笠市老連との交流会を実施
12	北方領土返還要求全国大会に参加
13	ミニ通信“はつらつ”を創刊 “老連だより”を“れんたい”に名称変更
14	高齢者向け新体力測定会を実施
15	“江別市高齢者クラブ連合会”と名称変更 第1回石狩支庁管内ブロック研修会を主管 パークゴルフ&ゲートボール大会を開催
16	創立40周年記念式典を挙行
18	苫小牧市老人クラブ連合会と交流研修を江別市で実施
20	石狩管内小ブロック研修会及び全道4地区女性・健康づくりリーダー研修会を主管
22	健康づくり指導者養成講習会及び健康づくり体力測定員養成講習会を主管
23	東日本大震災義援活動を展開（総額 1,199,337円）
24	年賀状印刷事業を実施
25	石狩管内小ブロック研修会を主管 第1回パークゴルフ大会を開催 道老連主催の全道健康づくり講習会を主管
26	創立50周年記念式典を挙行 交通安全“旗の波”活動を実施 江高連旗の作成

クラブ数と会員数の推移

年度	クラブ数	会員数	年度	クラブ数	会員数
S39			H2	55	4,433
40			3	58	4,720
41			4	60	4,915
42			5	63	5,285
43			6	63	5,332
44			7	66	5,522
45			8	67	5,582
46	17	1,124	9	68	5,627
47	23	1,576	10	69	5,627
48	33	2,266	11	71	5,656
49	36	2,520	12	70	5,515
50	36	2,527	13	70	5,512
51	39	2,788	14	67	5,351
52	39	2,788	15	67	5,209
53	41	3,024	16	66	5,071
54	41	3,024	17	63	4,838
55	43	3,159	18	64	4,709
56	43	3,169	19	64	4,562
57	43	3,159	20	63	4,425
58	45	3,265	21	64	4,336
59	47	3,395	22	64	4,256
60	49	3,635	23	64	4,136
61	52	3,805	24	64	4,070
62	53	4,051	25	64	4,004
63	54	4,196	26	64	3,901
64/H元	54	4,347			

数値は年度当初のもの（総会資料より） 但し、25・26年度は年度途中新規加入クラブ分含む

平成26年度 単位クラブの現況

(年度当初のクラブ台帳より)

◆年齢別・男女別会員数

区分	59歳以下	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	合計	割合%
男性	5	41	161	353	490	647	1,697	44.2
女性	15	93	210	392	573	863	2,146	55.8
合計	20	134	371	745	1,063	1,510	3,843	100.0
割合%	0.5	3.5	9.6	19.4	27.7	39.3	100.0	

◆例会等の場所の有無 ・有る 61クラブ (97%) ・無い 2クラブ (3%)

◆例会の回数(年間) = 62クラブ実施

○1～5回 13クラブ (21%) ○6～10回 11クラブ (18%)
 ○11～15回 32クラブ (51%) ○16回以上 6クラブ (10%)

◆年会費

○1,000円未満 3クラブ (5%) ○1,000円～1,500円 14クラブ (23%)
 ○1,600円～2,000円 36クラブ (57%) ○2,100円～2,500円 4クラブ (6%)
 ○2,600円～3,000円 2クラブ (3%) ○3,100円以上 4クラブ (6%)

◆女性の会長 4クラブ

◆諸活動の実施クラブ数

活動内容	実施数	割合%	活動内容	実施数	割合%
奉仕活動	62	98	趣味・レクリエーション活動	61	96
健康を進める活動	63	100	文化伝承活動	22	35
友愛活動	50	79	交通安全活動	57	90
サークル活動	60	95	防災・防犯活動	57	90
世代間交流活動	43	68	環境整備活動	45	71
スポーツ活動	60	95	その他	2	3
学習活動	58	92			

◆単位クラブ会長の年齢

○69歳以下 3クラブ (5%) ○70歳～75歳 21クラブ (33%)
 ○76歳～79歳 23クラブ (37%) ○80歳以上 16クラブ (25%)
 ※平均年齢 77歳

◆会員の増減(新規加入クラブ除く)

○増員クラブ 25クラブ (41%) ○同数のクラブ 6クラブ (8%)
 ○減員クラブ 31クラブ (51%)

◆クラブの解散・新設

○解散したクラブ 2クラブ ○休会したクラブ 1クラブ
 ○新設したクラブ 1クラブ

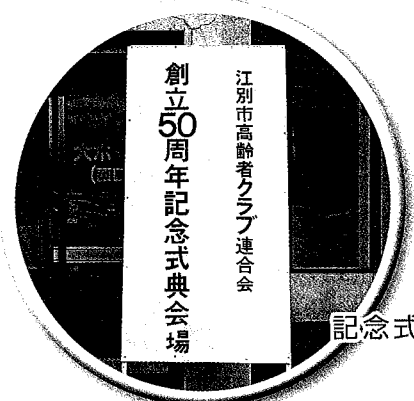
写真で見る
この10年



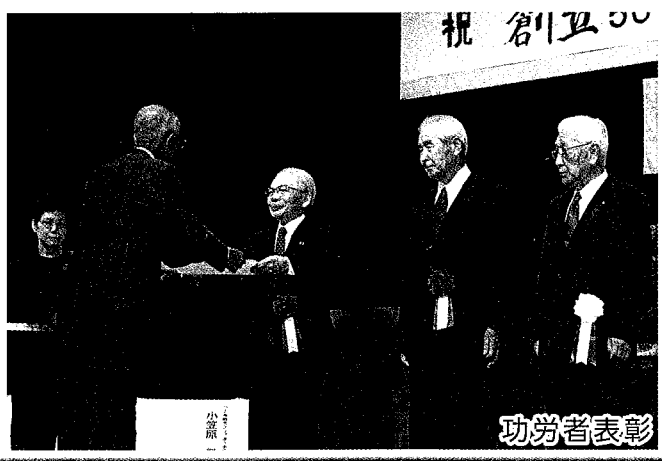
記念式典会長式辞



記念行事旗波活動



記念式典会場案内



功労者表彰



記念講演



記念祝賀会



記念祝賀会



パークゴルフ大会



ゲートボール大会



ブロック研修



ブロック研修会事例発表



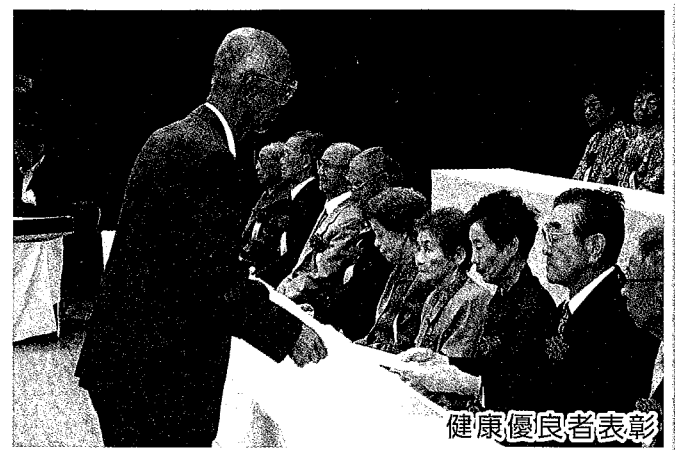
体力測定会



ブロック研修会



体力測定会



健康優良者表彰



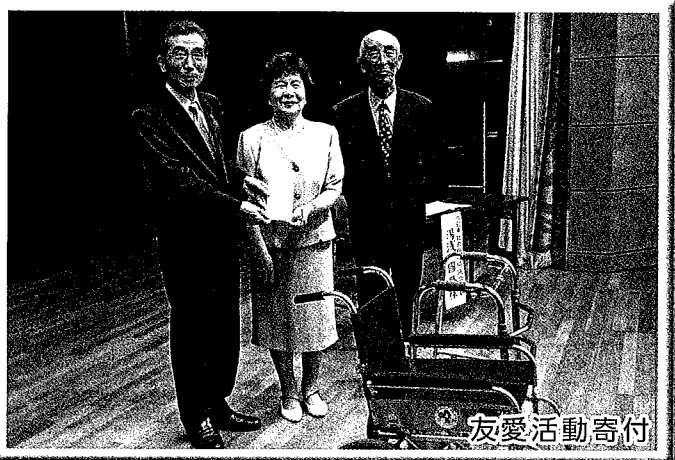
友愛タオル整理



友愛ナースング訪問



友愛バザー



友愛活動寄付



友愛活動絵たより



女性の集い



新年交礼会



新年交礼会



研修旅行



研修旅行



運動会



運動会



運動会



演芸大会



演芸大会